

リエイブルメント型短期集中予防サービス(サービス・活動C)実践ドキュメンタリー

# ふた

# たび



何歳になっても、  
自分らしく生きることにはできる。  
そこに信じて見守る人がいる限り



82歳、3か月の密着記録。

リエイブルメントが変えた、

ある小さな人生の物語。



## ① 大阪府寝屋川市・ハーモニーワンセルフ

リエイブルメント型短期集中予防サービス（通所型）密着ドキュメンタリー



「生きているのがつらい」そう語っていた82歳の前田さん。

電動カートに頼る未来を考えていた3か月前。

けれど、対話を重ねる中で見えてきた本当の願いは、「成田山へ、自分の足で参拝したい」という思いでした。

週1回、3か月・全12回。運動、栄養指導、生活の振り返り。

専門職が伴走しながら、“できる力”を取り戻す短期集中プログラム。

順調に見えた途中での転倒。それでも前田さんは、歩みを止めませんでした。

見守る人がいるからこそ、人はもう一度歩き出せる。

この映像は、寝屋川市・ハーモニーワンセルフの現場で行われたリエイブルメント型短期集中予防サービスに完全密着した記録です。

## ② リエイブルメント型短期集中予防サービス（訪問型）

専門職密着ドキュメンタリー



大阪府寝屋川市・ハーモニーの作業療法士・名倉 和幸氏が高知県で行うリエイブルメント型短期集中予防サービス（訪問型）に同行。

若手専門職とともに現場に入り、利用者の思いを丁寧に引き出しながら、「できる形」をその場で再設計していきます。音楽制作を続けたいと願う利用者へ、身近な道具を使った工夫を提案。やる気を引き出し、行動へとつなげる。ベテラン作業療法士が、声かけと実践を通して示す“支援の本質”を追った記録です。

## ③ 愛知県豊明市 リエイブルメント型短期集中

予防サービスにつなぐリハ職同行訪問アセスメント



自立支援に先進的に取り組む愛知県豊明市。専門職と地域包括支援センターが連携し、短期集中予防サービスへとつなぐ土壌が築かれています。

本作では、作業療法士が地域包括支援センター職員と共に81歳の高齢者宅を初回訪問。「畑仕事をもう一度やりたい」という思いを丁寧に掘り下げ、リエイブルメント型短期集中予防サービスへと導いていくプロセスを記録しました。

北欧で実践され、日本でも注目されつつある「リエイブルメント」という支援の考え方。それは、**「できなくなつたことをお世話する」のではなく、「もう一度できるを取り戻す」ための支援。**専門職が伴走し、短期間で暮らしを再設計する。その実践の現場をドキュメンタリーで記録しました。制度の説明では見えない、「支援のリアル」と「変化のプロセス」。

この映像は、リエイブルメントの核心に迫ります。

# 自立とは何か？ 支援とは何か？